

横浜市避難ナビ

いまからいざに



備えましょう！

デジタル技術により、一人ひとりの避難行動を  
平時「いま」から災害時「いざ」まで一体的に支援します。

2022年3月8日  
市長会見説明資料

# 風水害時における避難に関する課題

(市民の声)

- ・避難すべきかどうかわからない
- ・どこに逃げていいかわからない
- ・避難指示など避難情報の意味がわからない



住んでいる地域の危険性を知り、  
災害を自分事としてとらえ、備えて  
いただく必要がある！！



平成27年9月関東・東北豪雨



平成30年7月豪雨

あうたびに、あたらしい

Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA



# 【現在の取組】：マイ・タイムライン作成促進①

(マイ・タイムラインとは：風水害時の一人ひとりの避難行動計画)

## マイ・タイムライン

**【避難行動計画】**  
**マイ・タイムライン作成シート** 台風や大雨時における一人ひとりの避難行動計画をたてましょう。  
 台風や大雨などは事前に進路や規模が予測できることから、最近時の計画をたてておくことで適切な避難行動に繋がることができます!!

**【マイ・タイムライン】**

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
<p>避難レベル</p> <p>行先での避難 時</p> <p>避難レベル</p> <p>居る所での避難</p> <p>避難レベル</p> <p>避難レベル</p>	<p>避難レベル</p> <p>避難レベル</p> <p>避難レベル</p> <p>避難レベル</p>	<p>避難レベル</p> <p>避難レベル</p> <p>避難レベル</p> <p>避難レベル</p>	<p>避難レベル</p> <p>避難レベル</p> <p>避難レベル</p> <p>避難レベル</p>	<p>避難レベル</p> <p>避難レベル</p> <p>避難レベル</p> <p>避難レベル</p>

**わたしの計画**

上記のチェック項目を参考に、個人のマイ・タイムラインを作成しましょう。  
 準備1：想定する災害の種類  
 準備2：災害で想定される危険  
 準備3：災害で想定される避難場所

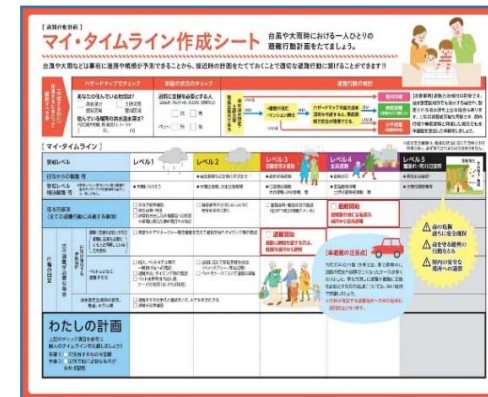
個人の状況に応じて避難するタイミングなど、ご自身の避難行動計画を事前に作成していただくことが重要。

# 【現在の取組】マイ・タイムライン作成促進②

- ・浸水ハザードマップとマイ・タイムラインを全戸配布
- ・浸水や土砂災害の危険性のある地域への研修実施 等



浸水ハザードマップ



マイ・タイムライン

あうたびに、あたらしい

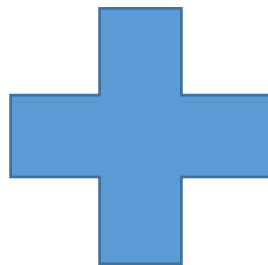
Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA



# 避難行動の更なる支援

アナログ



デジタル



スマートフォン等で避難行動を一体的に支援

あうたびに、あたらしい

Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA



# 産・学・官の連携によるアプリ制作プロジェクトの概要

## ● プロジェクト開始

令和3年3月10日 3者協定締結

## ● メンバー

メンバー	主な役割
ファーストメディア株式会社	システム構築
神奈川歯科大学	AR(拡張現実)技術の提供
横浜市	マイ・タイムライン等のノウハウを提供

## ● 実施内容

・令和3年4月～令和4年2月 仕様調整・システム構築

・令和4年3月 「横浜市避難ナビ」の公開

(本日から市HPでダウンロード開始)

※公開後、実証実験等を行い、機能の改善を進めます。



# 「横浜市避難ナビ」とは

「いま」から「いざ」まで一体的に支援する  
全国初のアプリ



浸水疑似体験(AR)



ハザードマップ マイ・タイムライン



マイ・タイムラインと連動した避難情報の通知

意識の醸成

事前の備え

避難行動

あうたびに、あたらしい

Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA



# 「横浜市避難ナビ」の特徴(動画視聴)

- 下記URLにて近日中に公開します。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/bousai-kyukyu-bohan/bousai-saigai/wagaya/20220215102136089.html>



## 今後の取組

### ● 様々な機会を通じてPR

- ・HP、SNS、テレビ、ラジオなどの広報媒体
- ・防災フェアなどのイベント 等

### ● 実証実験を経た機能改善

- ・地域での防災研修等で利用
- ・意見を集約し機能改善を実施

- 「横浜市避難ナビ」は、横浜市DX戦略の重点分野「防災DX」の取組
- 先行事例として、デジタル×デザインにより、使いやすいアプリを目指す
- 災害時の一人ひとりの適切な避難行動を、引き続き、支援してまいります